

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : タイシーラー
会社名 : 株式会社MonotaRO
所在地 : 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名 : 商品お問合せ窓口
電話番号 : 0120-443-509
FAX番号 : 0120-289-888
緊急連絡先 : 所在地と同じ
整理番号 : M240723

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 可燃性固体 : 分類できない
健康に対する有害性 : 急性毒性(経口) : 分類できない
: 急性毒性(経皮) : 分類できない
: 急性毒性(吸入:気体) : 区分に該当しない
: 急性毒性(吸入:蒸気) : 分類できない
: 急性毒性(吸入:粉塵、ミスト) : 分類できない
: 皮膚腐食性/刺激性 : 分類できない
: 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 : 分類できない
: 呼吸器感受性 : 分類できない
: 皮膚感受性 : 分類できない
: 生殖細胞変異原性 : 分類できない
: 発がん性 : 分類できない
: 生殖毒性 : 分類できない
: 生殖毒性・授乳影響 : 分類できない
: 特定標的臓器毒性(単回暴露) : 分類できない
: 特定標的臓器毒性(反復暴露) : 分類できない
: 誤えん有害性 : 区分に該当しない
環境に対する有害性 : 水生環境有害性 短期(急性) : 分類できない
: 水生環境有害性 長期(慢性) : 分類できない
: オゾン層への有害性 : 分類できない

GHSラベル要素

絵表示 : なし
注意喚起語 : なし
危険有害性情報 : なし

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
化学名 : ポリオレフィン樹脂パテ

成分名	%(wt)	CAS No.
オレフィン樹脂	10~15	非公開
無機質充填剤	75~85	非公開
添加剤, 着色剤	5~10	非公開

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断 / 手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼に刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
気分が悪い時は医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水、粉末消火器、泡消火器、炭酸ガス消火器
- 使ってはならない消火剤 : 特になし
- 消火方法 : 適切な保護具(耐熱性着衣等)を着用する。
可燃性のものを周囲からすばやく取り除くこと。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、保護眼鏡、等)を着用する。
- 環境に対する注意事項 : 漏出物は密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : 付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処置すること。
- 二次災害の防止策 : 周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにする。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱上の注意
- 技術的対策 : 着衣、皮膚、粘膜に触れたり、眼に入らないように適切な保護具を使用する。
- 局所排気・全体換気 : 換気の良い場所で行う。
- 注意事項 : 取扱後は、手、顔などを良く洗うこと。
- 保管
- 保管条件 : 日光の直射を避け、湿気の無い、通風の良いところに保管する。
火気、熱源から遠ざけて保管する。
保管時の温度は、3℃～40℃の範囲とする。
- 安全な包装材料 : 現行容器のまま保管する。

8. 暴露防止及び、保護措置

- 設備対策 : 取扱場所は給排気が充分にとれる設備とすること。
- 管理濃度 : 情報なし
- 許容濃度 : 情報なし
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : 防護マスク
- 眼の保護具 : 保護メガネ
- 皮膚及び身体の保護具 : 作業衣、手袋

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状态
- 状態 : 固形状
- 色 : ホワイト
- 臭気 : 僅かに油臭あり
- 融点・凝固点 : データなし
- 沸点又は初留点 : データなし
- 可燃性 : 火をつけると燃焼する
- 爆発下限界及び爆発上限界 : 該当しない

引火点	: オレフィン樹脂 200℃以上
自然発火点	: 該当しない
分解温度	: データなし
pH	: 該当しない
動粘度率	: データなし
溶解度	: 水に不溶、トルエン・ヘキサンに懸濁分散する。
n-オクタノール/水分配係数(log 値)	: 該当しない
蒸気圧	: データなし
密度(g/cm ³)	: 1.6~1.8
相対ガス密度	: 該当しない
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	: 常温・常圧、密閉状態であれば安定
化学的安定性	: 通常取り扱いであれば安定
危険有害反応可能性	: 特になし
避けるべき条件	: 高温、火花及び直火
接触混合禁止物質	: 特に情報を有していない
危険有害な分解生成物	: 特に情報を有していない

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	: 既知の成分がすべて区分に該当しない。ただし毒性未知成分が0.1%以上含有のため区分を分類できないとした。
経皮	: 既知の成分がすべて区分に該当しない。ただし毒性未知成分が0.1%以上含有のため区分を分類できないとした。
吸入: 気体	: 本製品はGHS定義による気体ではないため区分に該当しない。
吸入: 蒸気	: 既知の成分がすべて区分に該当しない。ただし毒性未知成分が0.1%以上含有のため区分を分類できないとした。
吸入: 粉じん、ミスト	: 既知の成分がすべて区分に該当しない。ただし毒性未知成分が0.1%以上含有のため区分を分類できないとした。
皮膚腐食性/刺激性	: 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
呼吸器感作性	: 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
皮膚感作性	: 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
生殖細胞変異原性	: 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
発がん性	: 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
生殖毒性	: 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
生殖毒性・授乳影響	: データ不足のため分類できない。

- 特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
- 特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
- 誤えん有害性 : 本製品は固形状であり 動粘度率 20.5mm²/s以上であるため区分に該当しない。

* この製品での安全性試験は行っていない。

12. 環境影響情報

- 水生環境有害性 短期(急性) : 既知成分の加算法による計算結果、濃度限界未満のため、区分に該当しない。ただし毒性未知成分が0.1%以上含有のため区分を分類できないとした。
- 水生環境有害性 長期(慢性) : 既知成分の加算法による計算結果、濃度限界未満のため、区分に該当しない。ただし毒性未知成分が0.1%以上含有のため区分を分類できないとした。
- 残留性・分解性 : データなし
- 生体蓄積性 : データなし
- 土壌中の移動性 : データなし
- オゾン層への有害性 : データ不足のため分類できない。

13. 廃棄上の注意

- 廃製品、容器等の廃棄物 : 許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理を委託する。
- 汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去した後に処分する。
: 除去したもの、又は、洗浄水についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って処理を行うか、処理を委託する。

14. 輸送上の注意

- 注意事項 : 転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。
- 陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法、毒劇法に該当する場合は、それぞれの該当法規に定められた運送方法に従うこと。
- 海上輸送 : 船舶安全法の定めるところに従うこと。
- 航空輸送 : 航空法の定めるところに従うこと。
- 国連番号 : 該当しない
- 容器等級 : 非該当

15. 適用法令

労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物, リスクアセスメントを実施すべき危険有害物

表示対象物質 : 非該当

通知対象物質 : 非該当

がん原性物質(作業記録等の30年保存対象物質)

: 非該当

化学物質による健康障害防止のための濃度の基準(濃度基準値設定物質)

: 非該当

皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質

: 非該当

特定化学物質等(特化則) : 非該当

有機溶剤等(有機則) : 非該当

変異原性が認められた化学物質 : 非該当

PRTR法 : 非該当

消防法 : 指定可燃物 可燃性固体類

毒物・劇物取締法 : 非該当

16. その他の情報

危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには充分注意して下さい。

本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取扱って下さい。

ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。